



東京2020 NIPPONフェスティバルにおける文化プログラムの実施について

(公財) 東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会

2018年9月26日

東京2020 NIPPONフェスティバルについて

「文化の祭典」としてのフェスティバル

東京2020 NIPPONフェスティバル (2020年4月頃～9月頃)

聖火リレーが始まり、世界からの注目が東京・日本へ大きく集まるこの時期に、東京2020大会を象徴する文化プログラムを国・自治体・文化団体等と連携し全国で展開。

目的

- 日本が誇る文化芸術を、国内外に強く発信
- 文化芸術を通じた共生社会の実現
- 聖火リレーと共に大会への参加機会を全国で創出

事業体系

主催

組織委員会が行う
4つの文化プログラム

+

共催

自治体等が行う特別な
文化プログラム

組織委員会が計画している文化プログラム

組織委員会は、フェスティバルの盛り上がりが全国に波及するよう、東京を中心に大規模な文化プログラムを計画しています。

時期	テーマ (位置づけ)	概要
2020年4月頃 (キックオフ)	大会に向けた 祝祭感	東西を代表する無形文化遺産・舞台芸術の融合による世界初の舞台を2020年の東京で実現
2020年7月頃 (オリンピック直前)	参加と交流	日本文化を通じて様々な人々が交流する場・イベントを創出。世界の心をつなげるフィナーレ
2020年8月頃 (パラリンピック直前)	共生社会の実現	障がい者やLGBTの人々を含めた多様な個性を持つ人々が参画し、街中で様々なアートやパフォーマンス活動などを展開
2020年5月～7月頃	東北復興	東北各県と連携し、東北各地・東京を舞台とした文化プログラムを展開。国内外へ東北の現在の姿を発信

【参考】フェスティバルのマーク・コンセプト（2018年7月2日発表）



東京2020
NIPPON
フェスティバル

東京 2020 NIPPON フェスティバル コンセプト

東京 2020 オリンピック・パラリンピックに向けて、
全国でくり広げられる文化の祭典、それが東京 2020 NIPPON フェスティバルです。

日本にあらゆる国の人が集う本大会に先駆けて、
様々な人と文化が交流する場となるはずです。

地方と都市。日本と世界。

あらゆる境界を超え、ひとつになるその時。

きっと、かつてない文化が生まれるでしょう。

きっと、多様性の力と素晴らしさを実感するでしょう。

きっと、新たな文化と感動が未来につながってゆくでしょう。

その主役は、私たちひとりひとり。

そして舞台は、この国のあらゆるまちとまち。

日本各地の熱気と多様性の融合から、すべては始まります。

東京 2020 NIPPON フェスティバル。それは、
この国の新たな可能性を開くフェスティバルです。